

栃木市教育の基盤

生命・人権尊重、生きる力・生き抜く力、多様性・包摂性、郷土愛

栃木西ブロックの目指す子ども像	小中一貫重点目標
人間味あふれ、たくましく生きる 児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"> 思考力・判断力を育成するための授業を実践し、児童・生徒が、「できた」「分かった」「楽しい」と感じられる授業を実践する 「あいさつ運動」を年間計画に位置づけ、心のこもったあいさつができるよう各小中学校で工夫・改善しながら計画的に実施する

栃五小教育目標
 かしこく やさしく たくましく
キャッチフレーズ
 ありがとうと言える人 ありがとうと言われる人になろう

【目指す子ども像】
 ○進んで学び、自分の考えや思いを豊かに表現できる子
 ○誰とでも好ましい関係が築ける子
 ○自分で考え、正しく判断し、主体的に行動できる子

【本校ならではの学校づくり】

- 1 あいさつ運動の推進
- 2 地域の環境（太平山等）を生かしたふるさと学習の推進
- 3 異年齢集団による交流活動の活性化
- 4 とちぎ未来アシストネット等の積極的活用、地域との連携
- 5 地域安全ボランティアと連携した安全指導の推進
- 6 栃木西中学校、栃木中央小学校と連携した小中一貫教育の推進
- 7 働き方改革の推進

令和6年度学校経営4つの方針

- 1 「学ぶ力」を育む授業改善・指導力の向上
- 2 豊かな心を育む安心安全のある学校の醸成
- 3 グローバル教育研究の推進
- 4 地域とともにある学校・学級づくりの推進

コミュニティースクールの推

とちぎ未来アシストネットとの連携

目標	かしこく 確かな学力	やさしく 豊かな心	たくましく 健やかな精神と身体
努力点と 具体策	1 学ぶことのよさを実感できる 学習指導の展開・学業指導の充実 ア 情報活用能力（情報モラルを含む）の育成 イ ユニバーサルデザインの視点 に立った授業構想 ・環境整備 ウ 学び合い活動の活性化と一人 学びの充実 エ 学業指導の推進（規範意識を 持って「学びに向かう集団」の 育成） オ グローバル教育の理解と実践	1 あいさつ励行や道徳、ふるさと と学習、体験活動等の取組に よる豊かな心の育成 ア あいさつ運動の推進（キャ ッチフレーズの実践） イ よりよく生きるための基盤 をつくる道徳教育の充実 ウ 地域とともにあることを実 感できる「ふるさと学習」の 充実 エ 多様な体験活動を取り入れ た情操教育の推進	1 教科体育・課外活動等を通 じた体力や根気強さの育成 ア 楽しさと活動量のある教 科体育の実践 イ 進んで運動に取り組む児 童の育成（休み時間、課外 活動等） ウ 主体的に取り組み、最後 までやり遂げる力の育成 （係活動・児童会活動）
	2 読書活動の推進と家庭学習の 習慣化 ア 読書活動の習慣化 イ 児童への奨励、家庭への啓発 による家庭学習の充実（内容の 充実、習慣化）	2 問題の早期発見、未然防止に 向けた児童指導・教育相談の充 実 ア 未然防止、早期発見・早期 対応を目指した児童指導の推 進（情報共有） イ 関係機関等との連携も視野 に入れた教育相談活動の充実	2 基本的な生活習慣の定着 と望ましい健康・安全習慣 の育成 ア 基本的な生活習慣の定着 イ 自分の身は自分で守る安 全教育、防災教育の推進 ウ 健やかな心と体をつくる 食育・健康教育の推進